

「今週の一枚」



シキミの花 (*Illicium anisatum*)

春の早い時期にイカシューマイのような花が咲きます。仏壇に供える木としてよく売られてますが、花を見ることはあまりないのではないのでしょうか。葉っぱはいい香りがするのですが、花はすえたにおいがしてよいものではありません。花の中央にあるのが雌しべで、周りを取り囲んでいるのが雄しべです。花が終わると雌しべが放射状に開き、中華料理に使う八角そっくりの実（写真右下）ができます。鳥の胃の内容物を調べた調査や、芽生えの分布状況から、種子（写真右下）は鳥に食べられて糞とともに散布されるようです。他の果実ほど栄養はなさそうなのですが、不思議です。（酒井 敦）

（No. 113 2005. 4. 21 掲載）